

大阪市立旭区民センター事業報告書

(令和4年度)

令和5年5月31日

大阪教育文化振興財団・ATK朝日建物管理共同事業体

1. 施設概要

施 設 名	大阪市立旭区民センター		
所 在 地	大阪市旭区中宮 1 丁目 11 番 14 号		
施設規模	鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） 地下 1 階地上 4 階建て 大阪市旭複合施設内 （旭区民センター、芸術創造館、旭図書館、旭備蓄倉庫） 延床面積 12,406.64 m ² （うち旭区民センター 5,428.42 m ² ）		
主な施設		室名	主な用途
	1 階	スタジオ 1 スタジオ 2 調理実習室 アトリエ兼工作室 おさんぽ広場 プレイルーム 事務室	音楽活動の練習 音楽活動の練習 調理実習など 絵画、工芸など 大阪市地域子育て支援拠点事業 施設利用者の子どもの遊び場 区民センター事務事業用
	2 階	大ホール 控室 1、5、6、7 小ホール 控室 2、3、4 郷土資料コーナー	音楽会、演劇、式典、講演会、会議など 大ホール利用者用控室 音楽会、演劇、式典、講演会、会議など 小ホール利用者用控室 旭区の歴史・文化などの展示
	3 階	集会室 1 集会室 2 集会室 3 和室 市民交流スペース	会議など 会議など 会議など 書道、茶道など 地域団体等の交流・作業を行う場

2. 指定管理者

団体名	大阪教育文化振興財団・ATK 朝日建物管理共同事業体	
代表者	代表者	大阪市中央区船場中央 4 丁目 1 番 10-203 号 一般財団法人大阪教育文化振興財団 理事長 出海 健次
	構成員	大阪市北区中之島 2 丁目 3 番 18 号 朝日建物管理株式会社 代表取締役 大慶 順一郎
指定期間	令和 3 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日（5 年間）	
報告対象期間	令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（令和 4 年度）	

3. 指定管理業務の実施状況

令和4年度大阪市立旭区民センター管理運営業務にかかる事業計画に基づき、「コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与する」という区役所附設会館の目的を踏まえ、下記の各業務を遂行した。

(1) 貸館業務

供用時間内は原則3名以上の職員配置を行い、うち常勤の従事者の中から責任者として1名を配置した。

職員体制：計15名（統括責任者1名、運営等責任者5名、受付スタッフ7名、
設備担当スタッフ1名、舞台担当スタッフ1名）

貸館業務においては、条例、規則等に基づいた運営に努めるとともに、取扱要綱、減免規程に照らして使用目的等の確認を行い、使用許可を決定するなど適切な管理運営を実施した。

(2) 利用料金の収受、減免

条例等の定めに従い利用者から利用料金を徴収し収受した。併せて収入状況の報告を月報にて実施した。また、区が認める団体が行う事業については利用料金の減免を行った。

(3) 施設管理業務、各種設備機器の点検管理

項目	回数	実施月（頻度）	主幹部署
清掃	日常清掃（毎日） 定期清掃（年3回）	日常：通年を通し毎日 定期：6月、10月、2月	区民センター
塵芥搬出・処理	一般廃棄物（週2回） 産業廃棄物（週1回）	通年実施	区民センター
害虫駆除	年2回以上	9月、3月	区民センター
空気環境測定	年6回以上	5月、7月、9月、11月、 1月、3月	区民センター
受水槽清掃	年1回以上	3月	区民センター
植栽環境整備	適宜	除草：7月、9月、11月、 1月、3月	区民センター
消防設備点検	年2回以上	9月、3月	区民センター
舞台音響保守点検（大小ホール）	年2回以上	9月、2月	区民センター
舞台照明保守点検（大小ホール）	年2回以上	9月、2月	区民センター
舞台機構保守点検（大ホール）	年2回以上	7月、12月	区民センター

舞台機構保守点検（小ホール）	年 2 回以上	7 月、12 月	区民センター
可動観覧席保守点検（大ホール）	年 1 回以上	11 月	区民センター
ピアノ保守点検	年 1 回以上	1 月	区民センター
空調設備保守点検	年 2 回以上	4 月、8 月、10 月、11 月	芸術創造館
自動扉保守点検	年 4 回以上	4 月、7 月、10 月、1 月	芸術創造館
エレベーター保守点検	年 4 回以上	6 月、9 月、12 月、3 月	芸術創造館
中央監視装置保守点検	年 2 回以上	10 月、3 月	芸術創造館
シャッター保守点検	年 1 回以上	12 月	危機管理室
電気設備保守点検	年 12 回以上	毎月（9 月全館停電点検）	都市整備局
建築設備、防火設備点検	年 1 回以上	3 月	都市整備局

◎ 上記以外の施設管理等

建物の急なトラブルを最小限に留めるとともに、中長期的な維持管理コストを縮減するため、予防保全型管理を遂行した。年間の施設管理を計画・実行し、点検者による評価及び是正内容に対する改善を行った。

- ・ 2 階大ホール側 2F 女子便所 (3) にて照明が自動点灯しないため修理
制御機器（リモコンリレー及びリモコンリレー制御用 T/U）の交換を実施した。
- ・ 1F 共用男子トイレ（2）修理
大便器の排水不良のため、便器を取外して通管作業を実施した。
- ・ 各便所の不具合による修理
便器のレバーハンドル部からの水漏れ修理・洗浄水が弱いため調整、洗面台水栓水量が多いため調整・石鹸入れの石鹸が出ないため修理を実施した。
- ・ 1 階旭区民センター事務所照明 LED 化工事
省エネの一貫として、器具の配線替えにて LED 化を実施した。
- ・ 2 階大・小ホールバックヤード姿見鏡用照明器具 3 か所交換
照明カバー及び照明器具が損傷ため、省エネ兼ねて LED 照明器具へ交換。
- ・ 2 階大・小ホールバックヤード排煙窓修理
排煙窓の網戸取っ手が破損していたため、交換を実施した。
- ・ 大ホールロールバック用パネル修理
全体にパネルが下がり床面と干渉するため高さ調整を実施した。
- ・ 大ホール扉の鍵修理
大ホール扉（B）は鍵が回らない、扉（E）は鍵が空回りするため、分解して修理を実施した。
- ・ 3 階集会室（2）天井木製ルーバー取付け枠撤去
一部外れていて落下する恐れがあるため取外しを行い、3 階 EPS へ保管。
- ・ 建築設備点検結果に伴う不具合箇所修理
非常照明不点箇所玉替え、1 階プレイルーム幼児用小便器の目皿が破損しているため交換を実施した。

- ・ 1 階共用多目的便所（2）にウォシュレット設置工事
三館連絡会議の協議によりウォシュレット設置をした。
- ・ HPC-K-2 系統ビル用マルチエアコン室外機サーミスタ取替作業
室外機熱交換器サーミスタ不良のため、機器運転が不可のため修理を実施した。
- ・ 大ホール空調機・小ホール空調機・給排気ファン用 V ベルト交換
V ベルトが経年劣化（亀裂・劣化）にて、欠落及び送風ができなくなるため交換を実施した。

◎ その他、各種設備機器の点検管理

各種設備の経年劣化により、各所において不具合が発生、或いは発生する可能性が非常に高まってきており、着実な更新・改善が必須となっている。

- ・ 大ホール移動観覧席
移動観覧席は制御システムによる自動制御を行っているが、PLC・インバーター・モニター・電源ユニット等の制御器部品（耐用年数は概ね 10 年）は 1999 年の当初より交換されておらず、これら機材が作動不良になると移動観覧席の使用が不可能になる。
今期、制御システムによる自動制御を更新予定であったがコロナ及び世界情勢により部品が入手困難な為、先送りになっているが動作部分のタイヤ関係の消耗費は交換していただいた。
- ・ 小ホール舞台機構
機構全体的な経年劣化とともに、各幕類は防炎加工を使用しており 23 年を経過し防炎効果がなく安全性が損なわれている為交換が必要となっている。
吊物機構制御機器については 23 年を経過しメーカー推奨更新時期を大幅に過ぎており、制御機器の故障により運営停止が見込まれる状況となっている。
また、今期に床機構制御機器については更新をさせていただいているが床機構の椅子や蓋などのリミットスイッチが同じく 23 年を経過しメーカー推奨更新時期を大幅に過ぎており交換が必要となっている。
- ・ 大小ホール舞台音響設備
操作卓・パワーアンプ・移動式スピーカーなど各種機器に多数の不良個所が見受けられることから、全体的に修理または機器更新が必要とされている。
また、ワイヤレスマイクが電波法改正により旧スプリアス規格対象機器に該当する為、機器更新が必要とされている。
大ホール ILA 設備（プロジェクター）の経年劣化が見られるとともに、機器内部部品等生産中止品で在庫もなく故障及び緊急対応ができないため、機器更新をするか検討する必要がある。
- ・ 大ホール舞台機構
機構全体的な経年劣化とともに、各幕類は防炎加工を使用しており 23 年を経過し防炎効果がなく安全性が損なわれている為交換が必要となっている。
吊物機構については減速機のオイルに経年劣化が見られるとともに、操作・制御盤内機器、及びリミットスイッチなど全般的に更新が必須となっている。
- ・ 大小ホール舞台照明
舞台照明設備は適正更新時期を大幅に超過した設備が大半を占めており、特に

調光装置は製造を終了している部品も数多くあることから、故障が発生した場合には緊急対応できず、復旧に長期間を要するまたは不可能となる場合がある。

- ・ 大小ホール監視カメラとモニター

大小ホール及び事務所と各控室のモニターはアナログ回線のブラウン管使用で現在の液晶テレビには対応できない設備の為、モニター（ブラウン管）が故障すると代替えがなく、カメラも 23 年を経過しているために全体設備更新をする必要がある。

また、大ホール（正面）のカメラに至っては使用時に映らなくなる現象が発生しており設備更新をする必要がある。

(4) 地域のコミュニティ振興に寄与する事業

NP0 法人関西こども文化協会あさひ子育て広場おさんぽと連携し、乳幼児の保護者に子育て等の意見交換ができる交流の場を提供した。また、NP0 法人子どもセンターあさひと共催で「20 周年記念事業」として人形劇を実施し、地域の方々の参加を得た。

さらに、新たなコミュニティへの参加を促進するため、一定期間、仲間づくり・グループづくりを支援するバックアップ事業を実施した。

事業名	内容	実施月	参加者数
すくすく大きな一れ！	第 1 部：座談会 第 2 部：音楽影絵上演	7 月	60 名
かわいいお花のシールで手形をつくろう！	あさひ子育て広場おさんぽとの共催事業	10 月・3 月	14 名
子どもセンターあさひ「20 周年記念事業」	大型人形劇「とどろけ淵のメッケ」	11 月	180 名
バックアップ事業	パン教室	4 月～6 月	29 名
バックアップ事業	トールペイント教室	4 月～6 月	12 名
バックアップ事業	楽しくはじめる英会話	1 月～3 月	60 名

(5) 自主事業

事業名	実施時期	事業内容	参加費	参加者数
フラダンス	4 月～3 月 計 24 回	身体を動かし健康を保つとともに、新しい仲間づくりの場を提供した。	1,000 円	553 名

エンジョイ・ヨーガ	4月～3月 計40回	自律神経を整えるヨーガを行い、新しい仲間づくりの場を提供した。	1,000円	846名
筆ペンで野の花を描く	4月～3月 計20回	区民交流を図りながら場の提供と区民ギャラリーなどの作品展示へ参加につなげた。	1,000円	151名
スポーツウェルネス吹矢	1月～3月 計5回	地域コミュニティ振興に寄与する事業として様々な世代とのふれあいや仲間づくりの場を提供した。	1,000円	14名
元気！健康！百歳体操！！	1月～3月 計4回	本事業を通じ継続して健康づくりに取り組むための一つの機会とし、地域間交流を図る場を提供した。	500円	18名
「ピアノのバラバラショー」&「手づくり楽器」で音楽遊び vol.2	8月 午前の部 午後の部 計2回	音楽の体験を通じ、校区を超えた子どもたちを中心とした世代間交流と、コミュニティをはぐくむ場を提供した。	700円＋ 300円（手づくり楽器材料費）	86名
「人生100年」をデザインしてみよう！	10月 計3回	エンディングノートの書き方を実践的に学ぶ講座を実施し、孤立しがちな地域の高齢者が集う新たなコミュニティの場を提供した。	2,000円	新型コロナウィルスを考慮し中止。
リレー・フォー・ライフ 2022 大阪あさひ	10月 計1回	がん経験者やその家族たちを支援し、地域全体でがんと向き合うチャリティ活動。共催：実行委員会。	—	400名
よさこい祭 in 旭区民センター	11月 1部・2部 計2回	主に京阪神で活躍するよさこいチームと旭区内で活躍するチームの演舞を通して、観客と出演者の交流を図り、文化の発展と地域コミュニティ活性化の場を提供した。	—	178名
大阪府高等学校演劇祭	11月 計1回 (2日間)	大阪府下の高等学校演劇部による演劇祭。共催：府高等学校芸術文化連盟演劇部会、府高等学校演劇連盟	—	250名
減塩みそづくり教室	12月～2月 18日間	みそづくりという日本伝統文化に触れ、食を通じ健康を考えるとともに仲間づくりの場を提供した。	2,500円	175名
レザークラフト	12月 計1回	革のキーケースづくり。新しい仲間づくりと交流の場を提供した。	2,000円	7名

旭でレクチャーコンサート「アルゼンチンタンゴの世界」vol.2	1 月 計 1 回	アルゼンチンタンゴの楽曲演奏を行う参加型のレクチャーコンサートを開催し、区民の交流の場を提供した。	2,000 円	73 名
防災ゲームで災害に備えよう！～アナログゲームワークショップ～	3 月 計 1 回	地域コミュニティが取り組む身近な生活課題である防災を地域住民が「ゲーム」とおして学習する場を提供した。	500 円	8 名
プレイルーム開放	4 月～3 月	普段区民センターを利用することが少ない若い世代やその子どもたちへ交流の場を提供した。	—	9,583 名
旭区民ギャラリー	通年	作品展示のため、ロビーを活用し、地域で活動する団体や個人にショーケースやパネルを提供した。	—	延べ 23 団体（内 1 団体は中止）
コピーサービス	通年	複合施設利用者の利便性向上のためコピーサービスを行った。	モノクロ 10 円/枚 カラー 50 円/枚	28,190 円
舞台技術者手配	通年	ホール利用者の円滑な催事進行の為に専門の舞台技術者を配置し、事前の打合せから当日の進行までのサービスを提供した。	1 区分 16,500 円 2 区分 19,800 円 3 区分 23,100 円 延長 30 分毎 1,650 円	41 件
ピアノ調律サービス	通年	ホール利用者の希望に応じ、グランドピアノの調律サービスを提供した。	大ホール 17,600 円 小ホール 16,500 円	5 件
指定管理者備品貸出サービス	通年	グランドピアノ（小ホール）、舞台吊看板、指揮者台 CD ラジカセ、ポータブルアンプ、簡易スクリーン、譜面台、プロジェクター、レーザーポインター、DVD・ブルーレイプレイヤー等の貸し出しを行った。	—	588 件

※自主事業は、新型コロナウイルスの影響を受け、参加予定者のキャンセルが増加。

【自主事業収支】

(消費税込：円)

収 入	受講料	2,932,500
	その他	4,619,930
収 入 計		7,552,430
支 出	講師料等	864,077
	その他事業費	5,918,753
	その他経費	75,600
支 出 計		6,858,430
収 支 差 額		694,000

(6) 防災

① 危機管理、安全管理

「大阪市地域防災計画」に沿って想定される緊急事態への対応を整備した「危機管理・安全マニュアル」に基づき、危機管理及び安全管理についてスタッフへの周知を行った。また地域防災マップを施設内に掲示している。

② 避難誘導訓練

旭複合施設の統括防火管理者として、旭図書館・芸術創造館を主導し、年2回（9月14日、3月7日）の消防訓練を実施し、災害時の避難誘導訓練を行った。また、3月の訓練実施時には、あさひ子育て広場おさんぽとも合同で行った。

③ 感染防止対策

利用者に対して、アルコールによる手指消毒や手洗い、検温、マスク着用など注意喚起を行うとともに、各部屋の消毒など環境整備を行った。また、中庭（池）側の扉を開放して、館内の換気をよくした。なお、マスクの着用については、国や府の指針に基づき3月13日から利用者の判断に委ねることとした。

(7) その他

① コミュニティ活動を促進する情報発信

館内で行われているコミュニティ活動を支援し、また市民の新たなコミュニティへの参加を促すため、「コミュニティ情報コーナー」や「グループ案内掲示板」など各種情報をわかりやすく表示し、館内掲示などで情報発信した。

② 利用者へのモニタリング

・『ご意見箱』の設置

事務所窓口に「ご意見箱」を設置し、誰でも自由に意見を記入し投函できるようにした。

・窓口や電話での対応

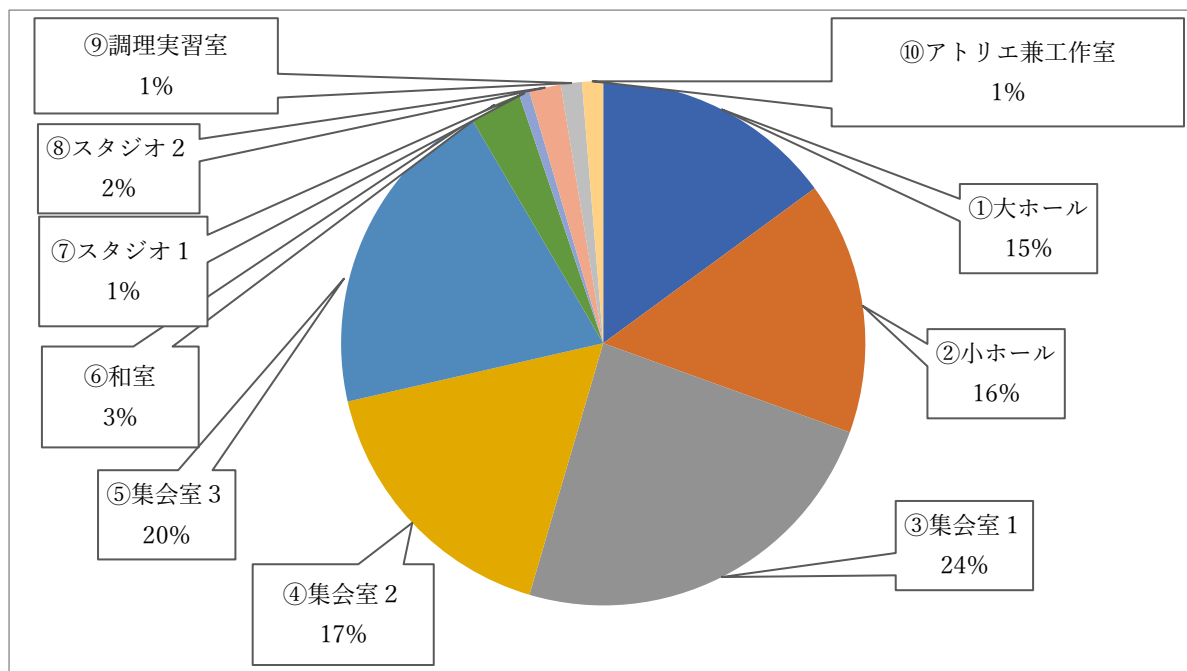
受付窓口、電話及び日常巡回時での声掛け等により意見・要望を収集した。

・利用者アンケート調査

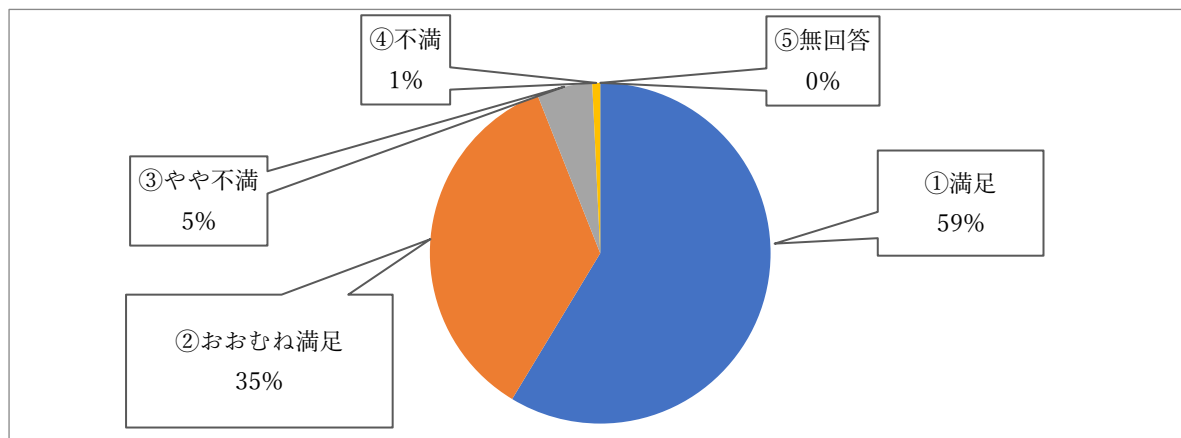
利用者の要望や意見を反映させた管理運営を行うため、11月の約1か月間、受付にてアンケート用紙を配付し、施設利用者（97名）に協力いただいた。

【アンケート結果】

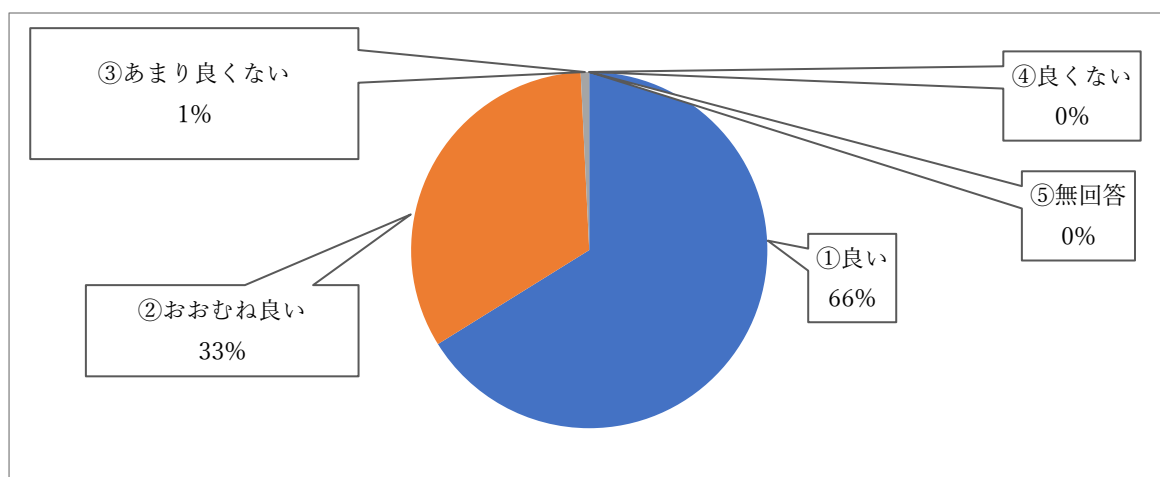
1) 本日は、どの部屋を利用されましたか？



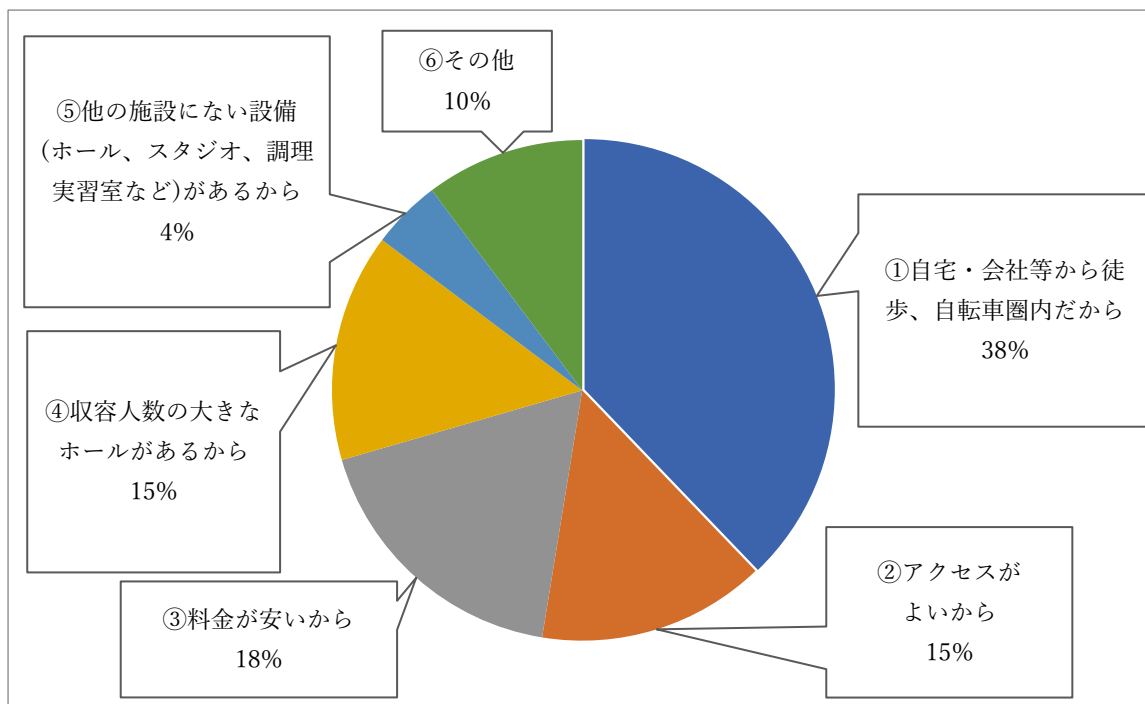
2) 本日のご利用はご満足いただけましたか。



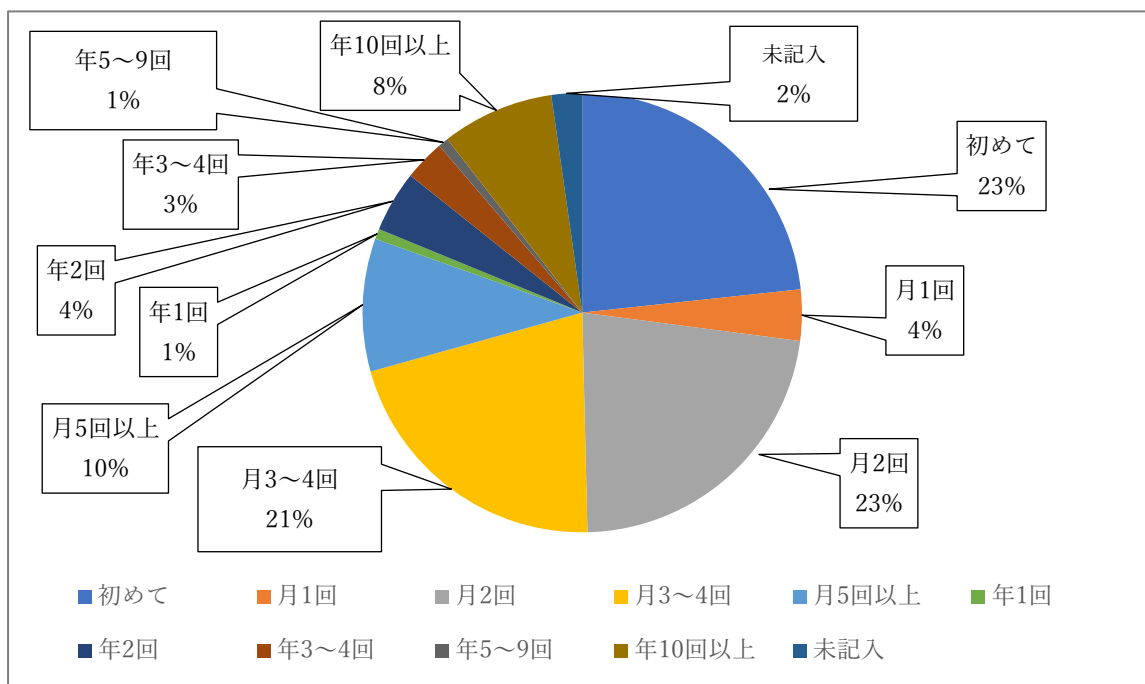
3) 受付をはじめ職員対応はいかがでしたか。



4) 本日、当センターをご利用されたのはどんな理由からですか。



5) 当センターをどの程度ご利用ですか



③ 職員研修

個人情報	8 月
普通救命講習	11 月
スキルアップ研修	10 月～12 月
接遇研修（電話・窓口対応）	2 月
生涯学習関係職員専門講座	2 月、3 月
人権問題（人権啓発）研修	2 月、3 月

4. 貸室利用状況について

令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開館日数	30	31	30	31	31	29
利用人数(有料)	5,846	3,524	3,895	3,758	3,748	5,099
利用人数(無料)	2,613	2,643	2,858	5,651	2,290	2,808
合計(人)	8,459	6,167	6,753	9,409	6,038	7,907
利用料金(円)	1,302,340	1,393,610	1,099,970	1,796,470	1,283,530	1,400,190
利用率(%)	24.1	24.6	29.9	34.4	35.4	30.5

令和4年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開館日数	31	30	28	28	28	31
利用人数(有料)	6,223	5,763	4,677	3,217	3,386	4,527
利用人数(無料)	4,263	5,089	3,303	5,520	3,498	4,502
合計(人)	10,486	10,852	7,980	8,737	6,884	9,029
利用料金(円)	1,278,900	1,334,210	1,534,350	1,071,380	1,010,240	1,089,990
利用率(%)	32.7	44.4	33.7	36.6	33.8	36.9

	令和4年度利用実績	前年度利用実績	前年度比(%)
開館日数	358	341	104.9
利用人数(有料)	53,663	47,740	112.4
利用人数(無料)	45,038	19,426	231.8
合計(人)	98,701	67,166	147.0
利用料金(円)	15,595,180	18,399,920	84.8
利用率(%)	33.1	35.4	93.5

5. 収支決算状況

(消費税込：円)

項目		予算	実績
収入	業務代行料	54,623,000	54,623,000
	利用料金収入	15,708,000	15,780,340
	その他収入	0	76,000
	補填額	0	4,935,035
収 入 計		70,331,000	75,414,375
支出	人件費	27,000,000	26,211,931
	事務費	2,463,200	1,420,221
	維持管理費	17,767,800	20,178,998
	光熱水費	19,300,000	24,085,600
	その他経費	3,800,000	6,041,736
支 出 計		70,331,000	77,938,486
収 支 差 額		0	-2,524,111